

平成29年度 事業計画

< 法人 >

- 1 中期経営計画に基づく経営基盤の安定
 - (1) 中期経営計画に基づく経営体質・マネジメント力の強化
 - (2) 財務規律の強化と経費削減の徹底
 - (3) 労務管理の強化と適正人員の確保
 - (4) 改正社会福祉法への対応と経営組織の強化
 - (5) 次期介護報酬改定の研究と対応

- 2 施設整備
 - (1) 計画的な建物・設備の補修管理

- 3 人材育成
 - (1) 人材育成の強化と教育体制の充実
 - (2) 中間管理職マネジメント力の向上
 - (3) 各専門職のスキル向上

- 4 法人事務局体制の強化
 - (1) 組織統治の強化と法令遵守の徹底
 - (2) 次期中期経営計画の策定
 - (3) 経営企画室の強化と経営課題の検討
 - (4) 給与・人事制度の再構築とキャリア段位制度の研究

- 5 選ばれる施設・選ばれる職場
 - (1) 中重度者介護・認知症介護の充実
 - (2) 個別ケアの質的充実と深化
 - (3) 接遇・マナー力の向上

- 6 IT化推進
 - (1) ホームページ等の充実と外部広報及び説明責任の強化
 - (2) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入の検討

- 7 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- 8 社会福祉法人としての公益的取組の推進
 - (1) 地域貢献事業等の実施と体制の強化
 - (2) 防災・防犯体制の強化推進
 - (3) 喀痰吸引等研修事業の継続

<みずほの里>

1 中期経営計画に基づく経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保

・稼働目標

特養（地域密着型を含む）：97%（97人） 短期：98.5%（19.7人）
デイ（総合を含）：89%（31.2人） 認知デイ：68%（8.2人）
GH：98.8%（17.8人） 居宅：介128件 予7件

・登録者数、待機者数の確保と空床期間の短縮化

- #### (2) 効率的な加算の取得と人員配置
- #### (3) 次期介護報酬改定の情報取得と対応
- #### (4) コストの削減

2 施設整備

- #### (1) 経年劣化による建物の補修及び設備管理
- #### (2) 整理整頓

3 人材育成

- #### (1) 現場力向上に向けた取り組み
- ・OJTを用いた職員教育の充実
 - ・キャリア段位獲得者の増加
- #### (2) 他事業所（施設内）体験研修
- #### (3) 施設内外研修の継続と充実
- #### (4) 外部施設見学研修

5 選ばれる施設・選ばれる職場

- #### (1) ケアマネジメントの充実
- ・CM・接遇・認知症の各部会活動
- #### (2) 日常生活動作の維持・改善へ向けた取り組み
- #### (3) 苦情・要望を伝えやすい環境の構築
- #### (4) ICTの導入による介護職員の負担軽減

6 IT化推進

- #### (1) 介護ロボットの導入
- #### (2) 介護記録端末機器の追加検討
- #### (3) インカム・通信機の導入の検討

7 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- #### (1) みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携

8 社会福祉法人としての公益的取組の推進

(1) 地域貢献及び支援活動の継続

- ・利用者負担軽減事業の継続
- ・施設が持っているハード・ソフト資源の地域還元（出前講座、ボランティア活動、地域住民・他施設との交流等）

(2) 防災体制と訓練の充実

(3) 委託事業の継続

(4) 喀痰吸引等研修事業の継続

< ひいなの里 >

1 中期経営計画に基づく経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保

長期 28.4 人 (97.9%)、短期 19.8 人 (94.3%)、通所 22.3 人 (89.2%)

認知デイ 8.0 人 (66.7%)、居宅 介護 90 人・予防 20 人

(2) 経費削減 コスト管理委員会による経費削減の推進

(3) 加算要件に係る人員の確保

2 施設整備

(1) 建物・設備・什器備品等の保守点検及び定期点検の実施

(2) 施設内外の計画的環境整備

3 人材育成

(1) 新入職員研修の充実 (エルダー・個別)

(2) 介護キャリア段位取得者の養成

(3) 外部研修の活用推進

(4) 介護職喀痰吸引等研修への継続的派遣

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) 中重度者・認知症利用者の受入推進 (待機者調査の促進)

(2) 各事業所における特化したサービスの実施

(3) 接遇・マナー力の向上

(4) 職員スキルアップ資格取得の推進

5 IT化推進

(1) ホームページを活用したサービスの特長のPR

(2) ICT (介護ロボット、インカム等) 導入の検討

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

(1) みゆき会グループ、自治体、地域民生委員、他事業所、公共機関等との連携

7 社会福祉法人 (施設) としての公益的取組の推進

(1) 社会福祉法人利用者負担軽減制度事業の継続

(2) 介護教室、地域交流事業、出前講座の推進

(3) 認知症カフェの深化

(4) ボランティア受入の推進

(5) 災害時における地域連携の推進

< ながすずの里 >

1 中期経営計画に基づく経営基盤の安定

- (1) 適正な人員確保
- (2) 利用者の確保 長期 28.4 人 (97.9%)、GH17.6 人 (97.7%)、小規模 27.5 人 (94.8%)、居宅 介護 66 人・予防 4 人
- (3) 適正なコスト管理

2 施設整備

- (1) 速やかな建物・設備のメンテナンス
- (2) 生活環境の充実 (物品・備品・私物の配置の工夫)

3 人材育成

- (1) 基本的な介護力の習得 (継続)
- (2) 挨拶の励行 (職場の活力作り)
- (3) 仕事と内部研修の楽しみ作りの工夫
- (4) キャリア段位取得者の養成

4 選ばれる施設・選ばれる職場

- (1) 特定行為業務者の養成・認知症介護実践者の養成
- (2) リスクマネジメント活動の充実
- (3) 部署ごとの目標管理への取り組み (PDCAサイクル)
- (4) 資格取得をともなう外部研修への派遣
- (5) 利用者・家族アンケートの実施工夫

5 IT化推進

- (1) ホームページにおける定期的な活動紹介 (広報委員会)
- (2) ICT (福祉機器等) の検討

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- (1) 他介護保険事業所との連携強化
- (2) 自治体、関係機関等との連携

7 社会福祉法人 (施設) としての公益的取組の推進

- (1) 地域交流ホールの地域活用の推進
- (2) 南部地区・長清水地区行事への参加とボランティアの育成
- (3) 認知症カフェにおける地域発信
- (4) 地域貢献できる利用者アクティビティと近隣小中学校との関係作り
- (5) 地域・施設内の防災・防犯体制の充実

